

被検者および代諾者の方へ

『当院におけるリンパ節捺印標本の細胞学的検討』について

西脇市立西脇病院 病理診断科・検査部では 2014 年から 2020 年 6 月 7 日までに摘出されたリンパ節の捺印細胞診標本について細胞学的検討を実施しています。内容については以下の通りとなっております。

尚、この研究についてご質問等ございましたら、最後に記載しております[問い合わせ窓口]までご連絡ください。

[研究目的]

細胞診断学の分野において良性リンパ腫と悪性リンパ腫の鑑別は非常に難しいといわれています。今回、2014 年から採取されたリンパ節の捺印細胞診標本を再度検討し、リンパ球の大きさや核型不整・大型核小体を有するリンパ球の比率等の項目に関して実際に計測し、数値化することでより信頼性の高い結果を診療側に提供できるようになることが期待されます。

[研究期間]

2014 年 1 月 1 日～2020 年 6 月 7 日までに摘出されたリンパ節の捺印細胞診標本を対象とします。

[個人情報の保護]

個人情報、計測結果の記録・保管は第 3 者が直接、被検者を識別できないよう登録時に指名を外し、また生活歴や年齢、性別等の情報を考慮せず定めた登録番号を用いて行います。保管に関しましてはインターネットに接続していない外部記憶媒体に記録し、パスワードでロックされた保管庫に保管します。

[研究参加による利益・不利益]

すでに摘出されたリンパ節の捺印標本であるため、提供いただいた被検者個人に利益や不利益と考えられるようなことはございません。

[研究終了後のデータの取り扱い]

研究終了後にはデータは個人を特定できない状態で廃棄します。

[研究結果の公表について]

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も被検者の個人情報の秘密は厳重に守られますので、第 3 者に被検者の個人情報が明らかになることはありません。

[研究へのデータ使用の取り止めについて]

いつでも可能です。被検者が意思を表明できない場合には、その代諾者の方(被検者の配偶者、成人の子、父母、成人の兄弟姉妹もしくは孫、祖父母、同居の親族またはそれらの近親者に準ずると考えられる方)がデータを本研究に用いられたくないと考えられた際には、下記[問い合わせ窓口]までご連絡ください。取り止めの希望を受けた場合、それ以降、被検者のデータを本研究に用いることはありません。しかしながら、同意を取り消した時、すでに研究成果が論文や学会で公表されていた場合のように、結果を廃棄できない場合もあります。

[問い合わせ窓口]

西脇市立西脇病院

病理診断科 大西隆仁

病理診断科・検査部 堀井吉人

連絡先：0795-22-0111(内線：0594)